

再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：近畿地方整備局都市整備課
担当課長名：新階 寛恭

事業名	やまてかんせん 山手幹線（灘）	事業区分	街路	事業主体	神戸市
起終点	起点：神戸市灘区神ノ木通4丁目 終点：神戸市灘区白尾町1丁目			延長	1.1 km
事業概要	既成市街地を東西に結ぶ幹線道路であり、安全で円滑な交通の確保、緊急時の救助活動や物資輸送路の確保のために事業を進めている。幅員：27m（往復4車線、歩道幅員4.0m）				
H6年度事業化	S21年度都市計画決定 （H13年度変更）	H8年度用地着手	H8年度工事着手		
全体事業費	3.7億円	事業進捗率	6.2%	供用済延長	1.12 km
計画交通量	36,105台/日				
費用便益分析結果	B/C (事業全体) 1.5	総費用 3.5億円 事業費：3.4億円 維持管理費：0.8億円	総便益 5.3億円 走行時間短縮便益：5.2億円 走行費用減少便益：1億円 交通事故減少便益：0億円	基準年	平成15年
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市圏の交通円滑化の推進（公共交通機関（バス路線）の利用の促進） ・ 安全な生活環境の確保（歩道拡幅による歩行者の安全確保） 				
関係する地方公共団体等の意見	交通事故防止の観点からも整備が求められている。				
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	南側に隣接する六甲道駅北地区震災復興土地区画整理事業や六甲道駅南地区市街地再開発事業の進捗に伴い、歩行者や沿道の停車需要が増加している。				
事業の進捗状況、残事業の内容等	用地買収率は、既に67%に達している。				
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	北側歩道の整備は、既に400mの区間で完成している。今後は効果的な箇所から重点的に用地取得を進め、早期の完了を目指す。				
施設の構造や工法の変更等	特になし				
対応方針					
対応方針決定					
以上の状況を					
事業概要図					

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。